

国見公民館だより

福井市鮎川町 133-1-3 TEL/FAX 88-2004 E-mail: kunimi-k@mx1.fctv.ne.jp

令和5年10月21日発行 第27号 (令和5年度第7号)

❖ すこやか学級「防犯教室」開催

10月4日(水)、5日(木)、13日(金)の3日間、各町集落センターのシルバー喫茶で、鮎川駐在所木下和則所長が講師となり防犯教室の出前講座を開催しました。参加者は5町内約60名で、テーマは近年悪徳化しているオレオレ詐欺の予防についてでした。県内で10月前半までの被害件数は22件、被害金額は5500万円で、手口は悪質かつ巧妙化しています。詐欺を見抜くのはむずかしくなっているため、自分で判断してしまわずに一旦疑い、知り合いに相談することが大事だと事例を交えて詳しく説明していました。また交番や駐在所が電話を撤去したので、困ったときは福井南警察署(TEL:0776-34-0110)に直接電話して相談してくださいとのことです。福井県警は10月から詐欺被害防止のためのコールセンターを開設、皆さんの自宅に電話をかけて、最新の手口や被害防止対策の紹介や、詐欺電話があった地域への注意喚起をするそうです。電話番号0120-899-110から電話をします。電話で銀行キャッシュカードの暗証番号を聞いたり、取りに来たりすることは絶対にありません。



❖ すこやか学級「秋の研修会」開催

10月3日(火)すこやか学級が「秋の研修会」を開催しました。寿クラブ、愛友クラブ会員26名が参加し、鮎川町で製塩所を営む志野佑介さんを講師に、製塩業務や農業活動等についての講演をしていただきました。まず公民館大ホールで志野さんの自己紹介を含めて、取組んでいる業務内容全般の紹介があり、その後、全員で製塩所まで移動し、施設の見学を行いました。

ここで精製する塩は鮎川町の海水を使っていて、四季折々で微妙に味の違いがあり、おいしいと評判で、リピーターが多いとのことです。また、南菅生町で約600羽の鶏や山羊等を飼育し、大丹生町の田んぼを借りて稲も栽培しているとのことです。この製塩所からは、鉾島、亀島、雄島が見え、3つの神様を同時に拝める貴重な場所だとのことです。



❖ 押し花教室

10月1日(日)国見公民館で押花教室が開催されました。約20名が参加しました。講師にJA福井県女性部国見支部の土田さん達3名をお招きし、押し花を使った栞(しおり)作りなど様々なデコレーションを行いました。参加者の中には、花を持ち込み、電子レンジを使った簡単押し花作りをする人もいました。教室は好評で来年度の開催も計画しています。



❖ 合同シルバー喫茶

9月22日(木)に鮎川会館にて、令和5年度の国見地区の敬老事業として地区内合同シルバー喫茶が実施され、地区内の84名(対象は65歳以上)が参加しました。この行事は地区社会福祉協議会が主催したもので、普段は会う機会の少ない他の町内の高齢者同士の交流を進める為、初めて企画されたものです。

開会の後、認知症防止のお講和があり、保育園、小学校、中学校の発表や、地区内に居住して来た皆さんからの講和やディスカッションを交え和やかな時間を過ごしました。参加者からは「移住の目的は?」「移住を決めた要因は?」「移住して後の感想は?」等、次々と質問が出され、参加者も居住の方々に深く興味を持っている様子で、会場は盛り上がりを見せていました。参加者やスタッフからは、次回からも同様な合同のシルバー喫茶を企画したいとの意見が多く出されました(この事業は敬老会の無い年度(2年に1回)に開催です)。

講和を頂いた移住の皆さん

野村深山さん(檜三味線)

志野佑介さん(製塩所)

おさのなおこさん(版画家)

小島貞昭さん(古代生物ミュージアム)



❖ 国見小学校 スポーツフェスティバル

9月26日(火)午前、国見中学校体育館にて、国見小学校のスポーツフェスティバルが開催されました。開会式の後、応援タイムがあり、綱引き、玉入れ、全員リレー等の競技が繰り広げられ、元気な児童達の姿が見られました。会場には、ご家族の皆さんや中学生も見学に集まり、大声で声援を送っていました。



❖ 鮎川町子ども神輿

鮎川町の恒例の秋祭りが9月23日(土)開催され、国見地区内外の子ども達約20名が参加した「子ども神輿」も運行されました。コロナ感染症や荒天のため中止が続いていた、4年ぶりの行事となりましたが、子ども達は元気に神輿を担いでいました。



❖ 地区自治会連合会 定例区長会

10月定例区長会<10月2日(月)>の主な議題は次のとおりでした。

- ①地区文化祭の開催準備等検討：
県警音楽隊、北前船講演、健康長寿御祝、まんじゅうまき等
- ②自治会保険の運用：連合会事業での自治会保険活用による経費節減
- ③令和6年度コミュニティ助成事業申請(宝くじの社会貢献広報事業)
組立式ステージ：¥2,000,000円 防災発電機&簡易トイレ：¥1,001,000円
- ④粗大ごみ回収：11月19日(日)午前 10月下旬にチラシを全戸配布
- ⑤定期総会の準備：12月16日(土)夜開催 12月2日(土)AM監査
- ⑥地区サイレンの時計時刻修正：分遣所に口頭で依頼
- ⑦青少年環境一斉点検の結果に基づく要望書：市長あて提出予定
- ⑧自主防災組織連絡協議会研修会：11月12日(日)午後7時 中学校体育館
- ⑨男女共同参画研修会と自主防災研修会との合同開催：令和6年2月4日(日)
テーマ「考えてみよさ みんなの防災(防災と男女共同)」(仮題)
- ⑩次回市長選 西行茂氏(立候補予定者)への推薦決定

❖ 令和6年度コミュニティ助成事業申請

宝くじの収益を財源とする「宝くじの社会貢献広報事業」の「令和6年度コミュニティ助成事業」の募集が始まりましたので、国見地区からは2件について応募しました。①一般コミュニティ助成事業として国見地区自治会連合会が、アルミ組立式ステージ、申請額 ¥2,000,000円 ②地域防災組織育成事業として国見地区自主防災組織連絡協議会が、エンジン発電機&ガソリン携行管(5台)とテント式簡易トイレ(4組)、申請額 ¥1,001,000円。アルミ組立式ステージは地区夏祭用として、エンジン発電機や簡易トイレは避難所運営用として申請しました。審査は未だですが、申請が受理されれば、地区の財産が増えることになります。

❖ 大丹生町横断歩道 横断旗

大丹生町にかかる大丹生橋の手前の横断歩道では、子供たちの夏休み後から朝の登校時間にあわせて、大丹生町自治会役員さんの手によって横断旗を使った見守り活動が有志で行われています。この場所は大丹生町、小丹生町の児童、生徒の通学路の中で唯一の横断歩道がある区画です。朝の登校時間帯は通勤などで比較的交通量の増える時間であることから、子供たちの交通事故防止の為に一役をこなう大切な活動です。



◆介護予防補助金 交付決定

鮎川町についての話題ですが、建築後約20年が経過し、外装修繕工事が必要になった鮎川会館について、昨年度から担当する市役所の地域包括ケア推進課の指導を受けながら「介護拠点整備事業」の補助金申請を計画していました。この事業は高齢者の介護予防活動を月2回以上実施している施設が対象で、外壁の改修工事に補助金(補助率10/10=地元負担金無し)が受け取ることのできるものです。6月に外壁全体の再塗装等を事業内容に鮎川町自治会から本年度分事業として申請したところ、8月23日付けで補助金の交付決定がありました。9月25日(月)に改修工事の入札を実施し、(株)松田(幸)組が約440万円で落札し、11月末実までに工事終了の予定となっています。

地区社会福祉協議会の役員の皆様方が頑張っていて毎月継続しているシルバー喫茶の活動が「介護予防事業」として認められた賜物(たまもの)で、鮎川町自治会の独自財源を使用せずに会館の改修が実現することになったものです。地区社協の皆様の日頃からのご努力に感謝感激です。

◆粗大ごみ回収

国見地区自治会連合会では、本年度も粗大ごみ回収事業を実施します。

日 時：11月19日(日) 受付時間 午前9時～10時

受付場所：国見町：長原辻岡家畑前道路 鮎川町：郵便局前駐車場
白浜町：集落センター前 大丹生町：ごみステーション
小丹生町：新港入口

料金 小：¥550円 中：¥700円 大：¥850円

特殊：¥500円～¥2,000円

※回収できない品目 冷蔵庫、冷凍庫、テレビ、洗濯機、衣類乾燥機 他

詳細は各自治会役員さんまでお問い合わせください。

令和5年秋の火災予防運動

【期間：11月9日(木)～11月15日(水)】

これから暖房器具や火気器具を使用する機会が多くなります。また、空気が乾燥する季節となりますので、火の取扱いには十分注意しましょう。

《正しい119番通報のポイント》

- ①火事が救急かを伝える
- ②発生場所の住所(建物名)や目標物を伝える
- ③燃えている物(建物、車など)を伝える
- ④事故や病気・けがの状況を伝える

《NET119緊急通報システムについて》

電話での音声による119番通報が困難な方が、円滑に消防への通報をスマートフォンなどから行えるシステムです。

インターネットからの申請が窓口での申請のいずれかの方法で事前登録申請をお願いします。

「entry 18201@entry06.web119.jinfo」あて空メールを送信
(福井市消防局管制課 TEL 20-3999)



【登録用QRコード】



《住宅防火4つの習慣》

- ①寝たばこは絶対にしない、させない
- ②ストーブの周りに燃えやすいものを置かない
- ③こたろを使うときは火のそばを離れない
- ④コンセントはほこりを清掃し、 unnecessary プラグは抜く



《住宅用火災警報器について》

住宅用火災警報器を定期的に点検しましょう。

(設置後10年を超えたものや故障したものは、取替えましょう。)



2023年度全国統一防火標語

「火を消して 不安を消して つなぐ未来」

| | |
|-------|---------|
| 臨海消防署 | 87-2119 |
| 川西分署 | 83-0119 |
| 越廼分署 | 89-2119 |
| 国見分遣所 | 88-2119 |
| 殿下分遣所 | 97-2119 |

今後開催予定のイベント等(対象者あるいは場所)

- 11月12日(日)午後7時 地区防災研修会(地区住民)
- 11月19日(日)午前9時 粗大ごみ回収(地区住民)
- 11月19日(日)午前9時 地区球技大会(地区住民)
- 11月19日(日)午前 コロナワクチン(新田塚ハイツ)
- 12月16日(土)午後7時 地区連合会定期総会(各関係者)

内容に関するお問い合わせは国見公民館・・・TEL:0776-88-2004